

令和 6年 9月1日

京都府歯科医師会会員各位

京都府乙訓歯科医師会 会長 内藤 雅文

・ 学術講演会開催案内

平素は会務運営に御理解、御協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。  
下記の通り学術講演会を開催いたします。  
万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

以上

**学術講演会**

日時：9月28日（土）午後 2時45分～午後 4時45分

場所：京都府歯科医師会館 多目的室1.2

**講演会演題： 臨床における'Longevity'の意義**

**講師：浦野 智 先生 （浦野歯科診療所 院長）**

**講演会抄録**

歯科医として、あらゆる治療においてその結果が長期にわたり良好に維持されること、つまり 'Longevity' を目指すことは大切です。卒業間もない私は、歯科のいずれかの分野に特に興味を持つことなく、日々の診療に携わっていました。当時から歯周病は日々の臨床で直面する大きな問題でしたが、私自身の知識と理解不足から刹那的な対応しかできず、「歯周病は治らないんでしょ」という患者さんの言葉に安堵感を憶えていました。そんな中、たまたま受講した研修会で数多くの長期経過症例をみせていただき、歯周治療の重要性を再認し、現在にいたるまで歯周治療を軸として治療を行ってきました。今回、私が歩んできた臨床を'Longevity'という視点から振り返り、これからの歯科治療を担う先生方とディスカッションできればと思います。

出席の連絡は9/21（土）までにE-mailにて

(otokunidental@gmail.com) 宮嶋 宏行 までご返信ください。